

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2017年31週 (8月1週 7/31~8/6)
 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
 E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
 連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

手足口病、ヘルパンギーナ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、夏休みの海外渡航者に対する感染症予防啓発、腸管出血性大腸菌感染症
 定点医療機関コメント
 手足口病、感染性胃腸炎、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌感染症、咽頭結膜熱、マイコプラズマ感染症等

全数把握感染症発生状況()内は件数。
 結核(26)、腸管出血性大腸菌感染症(9)、レジオネラ症(2)、アメーバ赤痢(3)、ウイルス性肝炎(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(1)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(2)、梅毒(5)
 定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

手足口病(図1)【7月13日警報発令】

31週の定点当たり報告数は12.48で、1999年から2016年までの最高値(2013年31週の11.04)を二週連続で更新しました。30週2,185人 31週2,271人(1.04倍)です。2017年に搬入され検査が終了した14検体より、CV(コクサッキーウイルス)-A6型が4件、CV-A16型・EV(エンテロウイルス)-71型が各1件検出されています。

【参考ページ】手足口病警報を発令します!!(7月13日発表)
<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/0000016940.html>
 疾患別ウイルス検出状況(速報)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>
 豊橋市:手足口病が流行しています(6月26日発表・8月7日第2報)
<http://www.city.toyohashi.lg.jp/item/51604.htm>
 <注目すべき感染症>手足口病(国立感染症研究所感染症疫学センター)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/hfmd-m/hfmd-idwrc/7351-idwrc-1723.html>

ヘルパンギーナ

31週の定点当たり報告数は1.64、30週362人 31週299人(0.83倍)です。

RSウイルス感染症(図2)

31週の定点当たり報告数は0.96、30週96人 31週175人(1.82倍)です。

咽頭結膜熱

31週の定点当たり報告数は0.43、30週104人 31週78人(0.75倍)です。

夏休みの海外渡航者に対する感染症予防啓発について

【参考ページ】夏休みにおける海外での感染症予防について(厚生労働省)
http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html

腸管出血性大腸菌感染症(図3)

愛知県の2017年報告数(診断週別)は、8月9日現在67件(O157 37件、O26 18件、O103 5件、O91・O121・O128・O145・O146 各1件、型不明2件)、うち溶血性尿毒症症候群(HUS)発症例は2件です。2016年の同時期(1~31週)報告数は78件、年間報告総数は160件(うちHUS発症例10件)でした。

【参考ページ】腸管出血性大腸菌 http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eaggec.html#id2_4

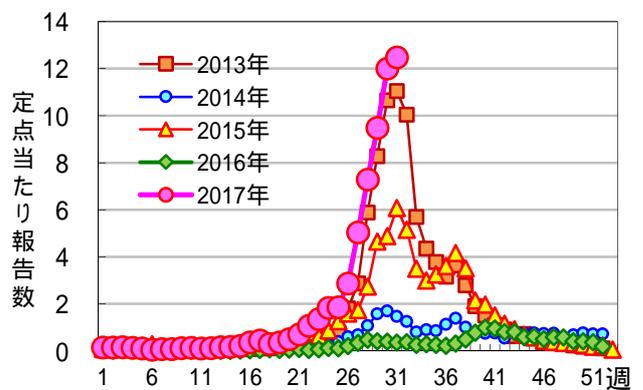


図1 手足口病

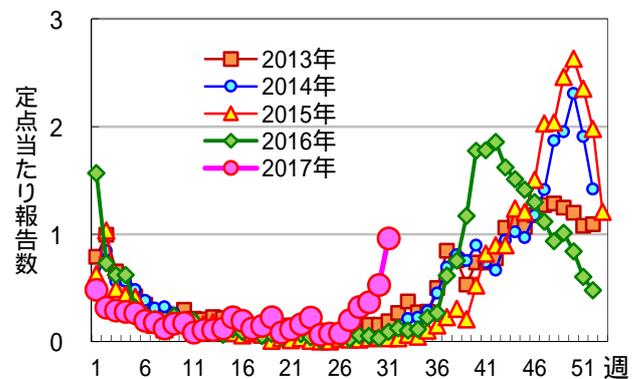


図2 RSウイルス感染症

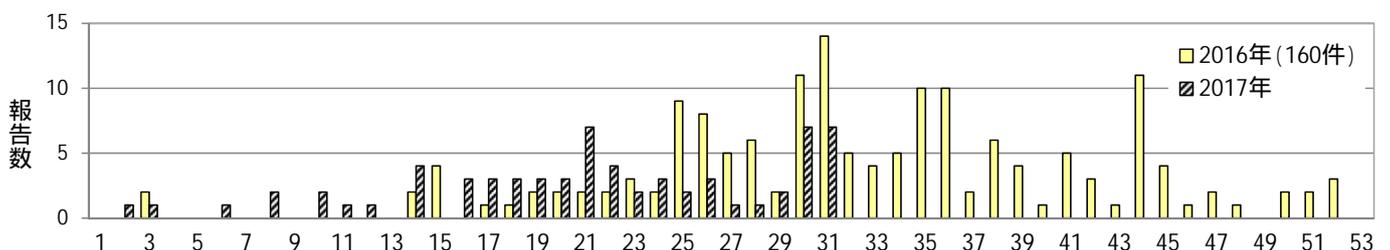


図3 週別腸管出血性大腸菌感染症報告数(2016年-2017年、2017年8月9日現在、診断週別)

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

RS ウイルス感染症 5 例あり。9 か月女 入院
サルモネラ O7 群による腸炎 6 歳女、1 歳男
の兄弟例あり。

2 歳女 インドネシアからの帰国インフルエンザ A
手足口病多く、2 回目の罹患例あり

【一宮市 あさのこどもクリニック】
手足口病あり

9 歳男 感染性胃腸炎でカンピロバクター検出
【一宮市 後藤小児科医院】

手足口病依然多いようです。

【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】
手足口病、ヘルパンギーナの流行続いています。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

手足口病多し。2 回目の症例も

RSV 感染症、アデノ感染症増えてきました。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

手足口病さらに増えて 60 90 件。発熱 2 日目
あたりから発疹が出るケースが目立ちました。
そのうちの大半で発熱初日はヘルパンギーナ様
の咽頭所見でした。見た目より咽頭痛は軽いよ
うです。成人発症も 4 件ありました。

【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】

89 歳女 病原大腸菌 O18 検出

溶連菌、手足口病がまだ残って居ります。

【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

手足口病今週も多くみられ、流行中です。

水痘(4 か月女)は家族内感染です。

その他溶連菌感染症等

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

インフルエンザ陽性報告なし

手足口病、RSV(特に年少児)まだかなり多いままです。

【春日井市 春日井市民病院】

6 歳男 マイコプラズマ

溶連菌、水痘、RS ウイルス目立ちます。

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

RS 感染、感染性胃腸炎(サルモネラ)、手足口
病が目立ちます。

【小牧市 志水こどもクリニック】

手足口病、溶連菌感染症、感染性胃腸炎 散発
普通感冒も多い

【南知多町 医療法人大岩医院】

ある保育園で集団発生したインフルエンザが
家庭に感染したようです。すべて A 型です。

【東海市 こいで内科医院】

1 歳男 アデノウイルス

6 歳男 アデノウイルス

11 か月男 マイコプラズマ

9 歳男 マイコプラズマ

手足口病引き続き流行中

【大府市 まえはらこどもクリニック】

手足口病多いです。

アデノウイルス感染症 1 名 13 歳

【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

StrepA(+) 8 歳男

アデノ(+) 9 歳女

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

アデノウイルス(咽頭) 1 歳男

手足口病が多発してます。

【岡崎市 花田こどもクリニック】

マイコプラズマ肺炎 5 歳男

【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

手足口病、ヘルパンギーナ目立ちます。

【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

手足口病流行、マイコプラズマもいます。

【碧南市 永井小児クリニック】

手足口病 21 名

【知立市 宮谷クリニック】

2 歳男 カンピロバクター腸炎

【西尾市 山岸クリニック】

手足口病が多い

【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

某保育園で RS ウイルス感染症流行中

インフルエンザ A 型がいました。

手足口病流行中

時に熱性けいれんの子がいます。

4 歳男 カンピロバクター腸炎

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

RSV(+)患者が急に増えてきました。

【豊橋市 あずまだこどもクリニック】

病原性大腸菌 O25 9 か月男

エルシニアエンテロコリチカ 10 歳男

病原性大腸菌 O1 8 歳女

【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2017年8月9日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun161121.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2017年31週報告数			2017年総計(1～31週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市(16保健所合計)	14	4	5	340	76	79
豊田市				31	8	7
豊橋市	1			39	6	13
岡崎市				26	11	6
一宮	1			65	23	25
瀬戸	2		1	63	6	23
半田	2			39	8	14
春日井	1			75	16	26
豊川				26	11	2
津島	1		1	50	7	12
西尾	1			16	7	2
江南	1	1		25	9	4
新城				2	1	
知多	1		1	31	12	10
清須				16	8	1
衣浦東部	1			51	9	18
合計	26	5	8	895	218	242

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	18歳	男	7/25	7/27	8/1	O157、VT1(+) VT2(+)
2	名古屋市	12歳	男	7/28	7/28	8/2	O145、VT2(+)
3	名古屋市	36歳	男	7/22	7/25	8/1	O157、VT1(+) VT2(+)
4	名古屋市	65歳	女	7/22	7/25	7/31	O26、VT1(+)
5	瀬戸	11歳	女	7/17	7/26	7/29	O157、VT2(+)
6	瀬戸	18歳	女	7/22	7/24	7/27	O157、VT1(+) VT2(+)
7	瀬戸	48歳	女	7/21	7/24	7/27	O157、VT1(+) VT2(+)
8	春日井	20歳	女	7/30	7/31	8/3	O157、VT2(+)
9	江南	75歳	女	7/29	7/31	8/4	O157、VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	45歳	男	肺炎型	国内
2	瀬戸	64歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	46歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
2	名古屋市	33歳	女	腸管アメーバ症	性的接触	国内
3	江南	70歳	男	腸管アメーバ症	経口	国内

ウイルス性肝炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	予防接種歴	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	75歳	男	B型	無	不明	国内

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	豊川	68歳	男	以前からの保菌	国内	無

侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	春日井	65歳	男	不明	国内

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	一宮	45歳	男	不明	国内
2	春日井	47歳	男	無	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	18歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	瀬戸	28歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	豊川	47歳	男	早期顕症	性的接触	国内
4	津島	33歳	男	無症候	性的接触	国内
5	衣浦東部	22歳	女	早期顕症	性的接触	国内

グラフ総覧

2017年31週(7月31日～8月6日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2017年31週までの定点当たり報告数のうち、
本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

